

6月の風景（次に向かう覚悟）

校長 舞田 裕二

梅雨のある日、校長室の窓から見えるギョボク（魚木）に雨の合間を見て、指宿市の蝶のツマベニチョウが飛来している姿がありました。以来、ギョボクの葉に卵、幼虫、さなぎを見付けて、成虫が羽化して飛び立っていく姿を見たいという気持ちが強くなりました。全校朝会で生徒に紹介したことから、中には観察を続け、羽化を楽しんでいる生徒もいるようです。



「心の熱」の話を以前紹介したことがあります。人が動くためには、熱（体温）が必要であり、呼吸をすることで取り入れた栄養を（酸素で）燃焼させ、熱を得ています。さらに人間にとって大事なものは、心の熱（情熱・熱意・やる気）を意識して、本気で動く（行動する）ことであり、体と心には、体を動かすと気持ちがついてくるという相関があります。とにかく、熱がないことには動けない。心に熱があるとよい動きができる。ということから、ツマベニチョウの旅立ちの瞬間に話を関連付けました。

「サナギから羽化して、羽が伸びたツマベニチョウが飛び立つときに実に不思議なことが起こります。山々から朝一番の太陽を浴びた風が吹き出す時間帯に自分の体を暖めようとチョウは羽ばたきを数回繰り返す。チョウの体温上昇と風の吹く時間が見事に一致し、その風を逃さずに、チョウは羽ばたいて大空へと旅立つ。熱が足りないときは、まず、自分で羽ばたきを繰り返す。」という話です。「体を動かすと気持ちがついてくる」ことを実際のツマベニチョウの羽化に見てみたいという思いから、生徒にも伝えたい気持ちが強くなりました。生命の神秘さ（卵→幼虫→さなぎ→成虫）と力強さを実感できる日が近いです。

さて、6/10(火)～12(木)の3日間の日程で、地区総体が行われました。応援する中で、どの競技・種目も最後まで諦めず一生懸命に挑む姿があり、大きな感動でした。

スポーツには、必ず勝敗の結果がつき、それは乗り越えなければならない厳しさです。今回、残念ながら、全ての部活動で3年生にとって活動を終える節目になりました。これまでの経験を糧（やってきたことへの思いが濃ければ濃いほど、味わった悔しさ、悲しみは、人を必ず強くしてくれる）にして、次へ向かう覚悟を大切にしてほしいです。

中学生時代の部活動やクラブ活動等には大きな目的や意義があり、それを通して得た学びは、自分の内面を高め、人生を深く、豊かにしてくれます。ルールを守り他者をリスペクトするスポーツマンシップはもとより、これまでの個々の学びをメタ認知することが、次の一步を力強く踏み出す原動力になります。プラスの切り替えを期待しています。

期末テスト対策を兼ねた学習強化期間（6/9～19）に、一人一人が目標を定め、その達成に向けて学習に取り組みました。地区総体の時期と重なり、調整には難しさがあったかもしれませんが。テスト直前の全校朝会で、個々の学習状況や取組、学校生活を振り返ってもらいました。授業中の取組・学習内容の理解、日頃の家庭学習、自分で課題を解決する工夫など、学習上の自分の成果と課題を見極め、分析し、これまでの学習の成果を発揮してほしいことを伝えました。「学習する上で、繰り返すことの大切さ（エビングハウス忘却曲線）」や「人間の集中力の限界を捉えた学習の取組」など、担任からも学級通信でアドバイスや檄がありました。一人一人が自分の現状や実態に照らして、期末テストに臨んだ3日間でした。結果をもとにした事後の学習の充実を期待しています。

やがて、1学期の節目を迎えます。まずは、期末テストの反省・復習で学習を振り返り、メタ思考・メタ認知で自分自身の1学期を見つめ、夏休みの準備を進めてほしいです。

高校説明会（3年）

4日（水）、5日（木）の2日間、3年生とその保護者を対象に高校説明会を実施しました。公立・私立あわせて12校の先生方に来校していただき、それぞれの学校の特色について、スライドを用いてわかりやすく説明していただきました。進路選択を控えた3年生たちは、どの生徒も真剣な表情で話に耳を傾け、その姿に進路実現の意欲の高まりを伺うことができました。

これから夏休みにかけて、多くの学校で学校説明会や体験入学が予定されており、本校からも多くの生徒が参加する予定です。ぜひ積極的に参加し、進路選択の貴重な機会としてほしいです。



目指せ合格！ （いぶすきジュニア検定）

14日（土）、全校生徒が「いぶすきジュニア検定」に挑戦しました。この検定は、指宿市が指宿商工会議所と連携して実施しているご当地検定で、指宿の自然・歴史・文化・産業などに関する知識を問う内容となっています。「いぶすき検定」（高校生以上が対象）のジュニア版で、小学校高学年から中学生が対象ですが、大人が受験しても難しいと感じる問題も含まれています。全20問のうち、12問以上正解すると合格となります。生徒たちはこれまでの生活やガイドブックなどで身に付けた知識を活かして、真剣に取り組んでいました。



この検定を機に、ふるさと指宿の知識を深め、故郷のよさをもっと好きになってほしいです。

今年も吹奏楽部が出演しました 「山川みなと祭り」

1日（日）、第92回山川みなと祭りが盛大に開催され、今年も本校吹奏楽部が出演しました。

当日は、吹奏楽部員8名に加え、本校の職員を含めた7名のエキストラの方々の協力のもと、心のこもった演奏を披露しました。大勢の人でにぎわった会場は演奏が始まると手拍子や拍手が自然に起こり、和やかで温かい雰囲気になりました。演奏を通して地域とのつながりを深める貴重な機会となり、生徒たちにとっても大きな達成感と充実感を味わう一日となりました。



南薩地区中学校総合体育大会

10日（火）から12日（木）の3日間、南薩地区中学校総合体育大会が行われました。各競技の主な結果は次のとおりです。

○：勝ち △：引き分け ●：負け ★：県総体出場

部活動

【陸上】 ★ 低学年女子 4×100mリレー 第4位

【軟式野球】 ●加世田

【女子バレーボール】 ●知覧 ●ブルーム

【女子バスケットボール】 第7位（●加世田 ●川辺 ●北指宿）

【男子バスケットボール】 第4位（●加世田 ○立神 ●川辺）

【女子ソフトテニス】 団体戦：第4位

個人戦：ベスト8、ベスト16

【男子ソフトテニス】 団体本戦1回戦敗退

個人戦：ベスト16

【弓道】 男女ともに敗退

クラブチーム ※ 本校生徒所属のみ掲載

【サッカー（FC YAMAGAWA）】 △知覧 ●開間

【剣道（大成武道館）】 ★（R7.6.8 地域クラブ活動予選第2位）

【柔道（山川武道館）】 ★男子団体：優勝

★男子個人：73kg級第3位

【バドミントン（SUNS）】 ★女子シングルス優勝

（R7.5.24～26 県中学生バドミントン大会 シングルスA ベスト16）

【陸上（ISC）】

★共通女子 4×100mリレー 第3位

★3年女子（3年100m 第1位、共通200m第2位）

★1年女子（低学年80mハードル 第2位）

★1年女子（1年100m 第4位）

★1年女子（1年100m 第2位）

7月・8月の主な行事予定

月	日	曜	主 な 行 事
7月	3	木	おはなし会（読み聞かせ）
	4	金	授業参観、学級PTA 学校保健委員会
	8	火	スマホ・ネット教室
	10	木	体育大会選手・役員決め
	12	土	土曜授業（文化祭に向けた話し合い）
	18	金	終業式、体育大会結団式
	19	土	夏季休業（～8/31）
8月	27	日	第1回つまべに塾
	1	金	※オンライン学活
	12	火	学校閉庁日（～15日）
	21	木	出校日
	24	日	PTA親子愛校作業

※ 8/1（金）は、タブレットを持ち帰り、学校と家庭間のオンラインで学活を行う予定です。